

第88回秋田県中央メーデーを開催



4月29日（土）、秋田市八橋陸上競技場において「長時間労働の撲滅 ディーセントワークの実現 今こそ 底上げ、底支え、格差是正の実現を！第88回秋田県メーデー」をスローガンに、「第88回秋田県中央メーデー」（連合秋田・中央地域協議会）を開催しました。当日は悪天候の中、来賓や各級議員、構成組織の組合員と家族、一般市民など、およそ1,600名にご参加いただきました。

式典は、連合秋田女性委員会：小林 美佳子事務局長の司会で進行、冒頭のあいさつで連合秋田：黒崎 保樹会長は『2017春季生活闘争の取り組み』について触れ、「3年連続の月例賃金改善の流れを継続させるべく取り組みを強化している。一歩でも半歩でも前進ある決着に向け、連合秋田としても全力で支援して行く。」と述べました。続いて、『働き方改革』について触れ「長時間労働の是正については、『罰則付きの時間外労働の上限規制』が労働基準法に盛り込まれるなど、前進であり意義あるものとなった。働く者が将来へ希望を持って、明るい秋田県にすべく、私たちの力と行動で運動を展開し、社会的なうねりを巻き起こしていこう。」とあいさつを締めくくりました。

来賓を代表して佐竹 敬久秋田県知事、穂積 志秋田市市長、三浦 廣巳秋田県商工会議所連合会会長からご祝辞、連合秋田議員懇談会を代表して長澤 孝政副会長からご挨拶をいただきました。また当日は、来賓として秋田労働局や労働福祉事業団体などの代表、各級議員、高退連など多くの方々にお越しいただきました。続いて、長時間労働を是正する取り組みの強化に向けた特別決議、「志を同じくする全ての働く者や生活者、関係団体やNPO・NGOと一つとなり、『働くことを軸とする安心社会』の実現に向けて、連帯を強化し全力を挙げる。」とするメーデー宣言を採択し、連合秋田中央地域協議会：工藤 浩一議長の団結ガンバロー三唱で式典を終了しました。

式典後予定されていたパレードは、悪天候のため中止とさせていただきました。あいにくの天候となりましたが、今年も盛況のうちに第88回秋田県中央メーデーを終了することが出来ました。運営に協力いただいた企業・団体、構成組織、ご来賓各位ならびに参加された組合員、市民のみなさんに心から感謝申し上げます。

「長時間労働の是正」街頭アンケートを実施



クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン【社会への運動】×【職場での運動】
長時間労働是正の取り組みとして、全県のメーデー会場で街頭アンケートを実施しました。
「1日8時間、週40時間を越えて働くこと」はありますか？「36協定」をご存知ですか？
「勤務間インターバル規制」をご存知ですか？「年次有給休暇」は取りたいときに取れますか？
の設問に対し、回答欄に赤丸シールを貼ってもらい、長時間労働是正について周知しました。
会場では、数多くのメーデー参加の皆さんにご協力いただきました。

会場内外で多彩なイベントを開催



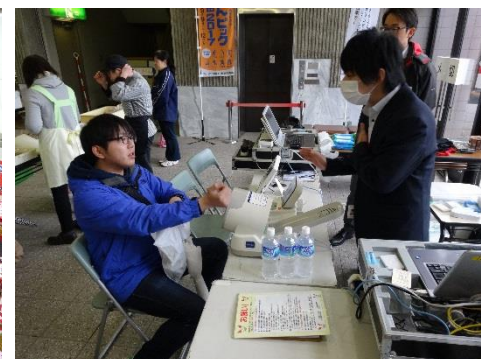
秋田が生んだ正義の味方ネイガー ホジナシを倒し、秋田の子どもたちを守る！ネイガーに声援を送る観客のみなさん
会場ではオープニングアトラクションとして、ストリートダンスアカデミー「ILL STUDIO」のキッズたちによるダンスパフォーマンス、超神ネイガーショーを開催しメーデーに花を添えました。室内走路では、連合秋田の構成組織を中心とした出店や東日本大震災の復興物品販売、共同作業所製品の販売、似顔絵師「とらまる」によるスピード似顔絵のプレゼント、大道芸人マッキーのバルーンアートが人気でした。また、競技場正面入り口の外では防災をテーマにした防災・減災ブースや、献血車が待機し多くの参加者にご協力いただきました。



キッズダンスパフォーマンス



出店コーナーでゲームを楽しむ参加者



秋田県赤十字血液センターによる献血コーナー